

平成26年度予算見積調書

課室名：みどり自然課
 担当名：野生生物担当
 内線：3154

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B70	都市(まち)の生物多様性創出事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	生物多様性保全推進事業費		
事業期間	平成24年度～平成26年度	根拠法令	生物多様性基本法		戦略項目					
					分野施策		040104 生物多様性保全の推進			
1 事業の概要 希少な生物の保護・育成、外来生物の駆除、身近なみどりの保全等、都市周辺の生物多様性の保全活動を行う団体に対し、補助金を交付する。 (1) 都市(まち)の生物多様性保全活動の活性化 2,100千円				5 事業説明 (1) 事業内容：県内で生物多様性の保全活動を行う団体に対して補助金を交付する。 2,100千円 ア 補助対象活動：希少野生動植物の保護・増殖活動、外来生物の駆除、生物モニタリング調査、その他生物多様性の保全活動 イ 補助対象経費：資機材購入費(刈り払い機・チェーンソー・チップパー・鎌・のこぎり・手綱・材木等の資機材等の購入費用) 研修費(チェーンソー操作研修等活動に必要な技能習得のための研修費用) 謝礼金(生物多様性について学習するために講師又は指導者に支払う謝金等)						
2 事業主体及び負担区分 NPO法人等 (県10/10)				(2) 事業計画：平成24年度～平成26年 24年度 300千円×10団体 25年度 300千円×10団体 26年度 300千円×7団体 計 27団体(予定)						
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果：県内各地の生物多様性保全活動を推進することにより、その地域の活動から広く県民参加へ広げ、自主的・持続的な保全活動の活性化につなげる。 生物多様性保全活動に取り組む団体数 平成23年度 48団体 平成28年度 200団体(目標)						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況： 本事業自体が多様な県民の主体的な活動を後押しするものである。						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		繰入金								
決定額	2,100	2,100							900	
前年額	3,000	3,000								